番　号	23

事　業　名	【施設】大阪国際交流センター	所管局区	経済戦略局
		担当課	国際担当
		連絡先	06-6615-3741
		FAX	06-6615-7433

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	大阪を中心とした関西一円において、国際交流・協力活動や外国人への支援を行うとともに、市民主体のこれらの諸活動の促進及び国際化に資する活動の場の提供を通じ、市民レベルの相互理解や友好親善を増進し、異なる文化や価値観を有する人々が安心して暮らし活躍できる社会の実現に貢献することにより、我が国及び国際社会の発展に寄与することを目的としています。市民と外国人との国際交流の場を提供するとともに、市民レベルの国際交流・国際協力を推進することを目的として昭和62年に開設された施設です。 在住・来阪外国人を対象とした多言語での行政支援サービスや外国人が暮らしやすい地域づくりを進めていくとともに、市民レベルでの交流や相互理解を促進するさまざまな国際交流・協力事業を実施しています。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	事業《実施事業の概要》 1　国際交流・協力の促進に資する事業 (1)国際交流の理解促進　(2)国際協力の理解促進　(3)市民レベルの相互交流 2　外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業 (1)多言語による情報提供・行政関係機関窓口通訳翻訳支援　(2)日本語学習支援 (3)多文化共生環境整備　(4)外国人留学生への支援　(5) 外国人コミュニティ連携 3　国際化の担い手の育成に資する事業 (1)国際化を担う人材の育成　(2)ボランティア育成・活用　(3)国際交流団体支援・連携 4　国際化に資する情報提供事業　(1)多様な媒体を活用した情報提供	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	－	○	○	－

番　号	32

事　業　名	インターネット等による観光情報発信事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	観光課（観光施策担当）
		連絡先	06-6469-5156
		FAX	06-6469-3896

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	大阪観光局において、ホームページ「ＯＳＡＫＡ－ＩＮＦＯ」の管理運営や携帯サイト、メールマガジン、XやFacebookなどＳＮＳを活用した観光情報の発信を行う。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	○事業内容 10言語対応（日本語、英語、中国語（繁体字（台湾）・繁体字（香港）・簡体字）、韓国語、タイ語、スペイン語、アラビア語、フランス語）のホームページ「ＯＳＡＫＡ－ＩＮＦＯ」の管理運営や携帯サイト、メールマガジンによる情報発信、XやFacebookなどＳＮＳを活用した観光情報の発信 ○令和６年度実績 ホームページ「ＯＳＡＫＡ－ＩＮＦＯ」 ページビュー数（10言語）：2300万 ホームページ「しっとんか大阪」 ページビュー数（2言語）：33万 SNS（6言語）：総フォロワー数　101万人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	－	－	－	－

番　号	33

事　業　名	オーパス・スポーツ施設情報システム	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	大阪市スポ-ツ総合情報センター 06-6691-2711
		FAX	06-6691-2940

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	市内の各スポーツ施設をネットワーク化し、インターネット、携帯ウェブ、電話や公共施設に設置する街頭端末などを利用して、スポーツ施設の利用予約を行い、また、スポーツ施設・スポーツ教室・イベント等の情報を提供する。システムは24時間稼働し、利用者の利便性の向上を図る。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・スポーツ施設の利用申込み・予約等 ・スポーツ施設情報案内 ・各施設でのスポーツ教室・大阪市主催のスポーツ大会の案内等 大阪府と府下17市町村が共同運営するオーパス・スポーツ施設情報システムに平成25年4月から完全移行。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	○	○	－	○	－

番　号	49

事　業　名	青少年文楽鑑賞事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（文化担当）
		連絡先	06-6469-5176
		FAX	06-6614-0190

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	青少年に対して、文楽鑑賞の機会を設け、大阪の誇る伝統芸能であり、ユネスコ世界無形文化遺産の「人形浄瑠璃文楽」に親しむきっかけとする。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	対象：市立小学校・中学校の児童・生徒 内容：「国立文楽劇場」で、初心者向けの公演として毎年６月に実施される「国立文楽劇場主催文楽鑑賞教室」公演を大阪市立小学生・中学生が観賞する機会を提供する。学校・学年・クラス単位で参加希望を募っている。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	－	－	－

番　号	50

事　業　名	親子ペア文楽鑑賞優待事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（文化担当）
		連絡先	06-6469-5176
		FAX	06-6614-0190

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	国立文楽劇場で夏休みに行われる文楽公演を、市内在住・在学の小学校・中学校の児童生徒を含むグループが優待価格で鑑賞できる機会を提供します。	―	―

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	対象：市内在住・在学の中学校以下の児童・生徒等とその保護者 内容：国立文楽劇場「文楽夏休み特別公演」を優待価格で観賞できる。 （平成元年度より実施）	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	―	○	―	―	―

番　号	87

事　業　名	【施設】こども本の森中之島	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課
		連絡先	6469-5176
		FAX	6469-3897

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	子ども達等に対し、文学を中心とした良質で多様な芸術文化等に触れる機会を提供すること	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・ 芸術文化に触れる機会を提供するイベントの実施 （スタッフ・ボランティアによる読み聞かせ、外部講師を招聘したワークショップ等） 333回、参加者大人5,945名こども6,746名合計12,691人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	－	－	－

番　号	98

事　業　名	学校体育施設開放事業　（3）③２３９	所管局区	区・経済戦略局
		担当課	課・スポーツ課
		連絡先	06-6469-3882
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	市立学校の体育施設を、学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供します。	－	【第２期大阪市スポーツ振興計画】 学校体育施設開放校数

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・市内小・中学校の運動場・体育館・講堂・格技室・テニスコートなどの体育施設を会場として、開放日は、当該学校長が決定する。 ・利用対象者は、原則的として校区内の児童、生徒及び住民とする。 ・利用調整は、各区役所及び各学校の運営委員会等で行う	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	－	○	－

番　号	103

事　業　名	総合型地域スポーツクラブの設立・活動の支援 （3）③２４２	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3882
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	子どもから高齢者まで、地域の誰もが、身近で、いつでも手軽にスポーツを楽しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」づくりの取り組みを、地域住民の主体となって自主的・自発的なクラブづくり・クラブ運営ができるように側面的にサポートします。 https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000553909.html	－	【第２期大阪市スポーツ振興計画】総合型地域スポーツクラブの団体数

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	既存クラブに対して定期的な連絡会を年2回開催し、行政側からの情報提供やクラブ間の情報交換の場を設けた。また、クラブ間交流会を年１回開催し、クラブ同士の相互連携を促進した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	－	○	－

番　号	104

事　業　名	市民レクリエーションセンタースポーツ教室事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3882
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	初めての人でも身近な場所で気軽にスポーツに親しむことができる機会と場所を提供し、市民の健康づくり・体力づくりに寄与する。 ・市民のニーズにあった教室づくり	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	① 実施時期：第１期（5月～8月）、第２期（9月～11月）、第３期（12月～3月） ② 対　　象：１５歳以上の人（小学生、中学生対象教室もあり） ③ 実施場所：市内の小・中学校の体育館 ④ 内　　容：１期10回のスポーツ教室事業 ⑤令和6年度実績：総参加者数16,976名	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	－	○	－

番　号	105

事　業　名	地域文化事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（文化担当）
		連絡先	06-6469-5173
		FAX	06-6469-3897

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	芸術文化を身近で気軽に触れたり鑑賞できる機会を市民に提供します。また、地域における芸術文化の水準向上と発展を図るとともに、市民の芸術文化の振興を図ります。 市民が身近に芸術文化にふれる機会を提供するため、区役所等が実施する事業への支援や、文学振興事業を実施しています。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	○地域巡回事業 区民センターなど身近な施設を利用して、市民が芸術文化に気軽に触れる機会を提供する。区役所、区コミュニティ協会等と連携して地域における文化事業運営のノウハウを蓄積するとともに文化事業に対する市民のニーズを知る。 ○文学振興事業 大阪に数多くある、大阪にゆかりのある文学者の生没の地や文学作品の主要舞台となった場所に因んだ催しを行うことで、大阪が豊かな文学の伝統をもつまちであることを再認識してもらい、大阪文学と大阪文化への理解を深めてもらう機会を提供する。	－	－	○	○	－	○	－

番　号	160

事　業　名	クラシック普及促進事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（文化担当）
		連絡先	06-6469-5174
		FAX	06-6469-3897

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	310の固定席をもつメインホールや、大1（90平方メートル）中2（各40平方メートル）の市民スタジオを設けたクラシック音楽専用の建物で、大阪フィルハーモニー交響楽団の練習場のほか、市民が気軽に音楽の練習や発表のできる場として貸し出しも行っています。 区との連携を強化し、市民の音楽活動の拠点となるような事業を展開していきます。	―	・貸館利用率：40% ・クラシック演奏公演来場者数：300人

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	《実施事業の概要》 市民の音楽活動のためのコンサート会場・練習室として使用するため、ホール・スタジオの貸し出しを行う。 また、市民に向けたコンサートを実施する。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	《令和6年度利用実績（年間利用者数等）》（令和7年1月～2月改修工事実施のため休館） メインホール及び市民スタジオ合わせて704回貸し出し　稼働率33.2% にしなりクラシック ・日時：令和7年3月29日（土）14:00開演 ・会場：大阪フィルハーモニー会館 ・来場者数：296名（収容定員310名。）	―	―	―	―	―	―	―

番　号	162

事　業　名	【施設】東洋陶磁美術館	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立東洋陶磁美術館 06-6223-0055 https://www.moco.or.jp/
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立東洋陶磁美術館 06-6223-0057

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	東洋陶磁その他これに関する資料を収集保管し、展示するとともに、その調査研究及び普及指導を行い、市民の文化と教養の向上に寄与することを目的として設置された。住友グループ21社から世界的に有名な「安宅コレクション」の寄贈を受け、それを保存・展示するため、昭和57年11月に開館した。館蔵品は中国陶磁、韓国陶磁を中心に5,711件におよび、その中には２件の国宝と13件の重要文化財が含まれている。安宅コレクション中国・韓国陶磁、李秉昌コレクション韓国陶磁、日本陶磁等により東洋陶磁を系統的に展示しており、東洋陶磁専門美術館として世界第一級の質と量を誇っている。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・令和６年４月12日リニューアルオープン ・展覧会事業 ・常設展示更新：随時 ・特別展：2回 ・年間利用者数　96,778人 ・業績①～⑦の実績 ④　子ども・青少年（1回） 　MOCOファミリースペシャルデー開催　8/5（(月)）　64人 ⑤　ボランティア研修（6回） ⑦　大学連携（2回） 　大阪大学学術総合博物館と連携し、高校生向けイベントを開催　1人 　研修生や博物館学を開講する大学の見学、実習の受け入れ　大阪公立大学　38人	－	－	－	○	○	－	○

番　号	163

事　業　名	【施設】市立科学館	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立科学館 06-6444-5656 https://www.sci-museum.jp/
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立科学館 06-6444-5657

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	大阪市制100周年記念事業の一つとして、平成元年に中之島に開館した（前身は大阪市立電気科学館）。宇宙やエネルギーをはじめとする科学及び科学技術の普及振興を図り、市民の教養、文化の向上に寄与することを目的としている。展示場施設と、プラネタリウムからなり、プラネタリウムでは3か月毎に番組のテーマを変えて投影している。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	－	【令和6年度目標】 常設展示入場者数 283,869人 プラネタリウム入場者数 222,039 人 合計　505,908人

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	《実施事業の概要》 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・科学館のメインテーマ「宇宙とエネルギー」にしたがい、１階から４階の展示場で参加体験型展示物を中心として、総計２２１点を展示している。その他、学芸員による実験の演示やプラネタリウム投影のほか博物館施設としての調査･研究を行っている。 展示場全体の改装のため、令和5年11月6日から休館、令和6年8月1日リニューアルオープン。 ・展覧会事業 　・常設展示更新：随時 　・企画展示：２回 ・令和6年度 年間利用者数 　　５８０，９０７人（展示場・プラネタリウム） 　　１８，９４３人（イベント・講座参加者） 合計　５９９，８５０人 ・オンライン事業（３件） ・大阪市内小学校への出張サイエンスショー（10校） ・ジュニア科学クラブ（年間制、99名） ・小・中学生の参加した普及事業（31回） ・学校団体専用プラネタリウム学習投影（153回投影、26,935名観覧） ・学校・幼児団体向けサイエンスショー（180回、約9,900名観覧） ・ボランティア活動支援（登録58名） ・大阪公立大学と連携講演会（１回、67名参加） ・展示場１階に「博学連携コーナー」を展開 ・交流事業 サイエンスブックフェスタ（２日間開催、計678名参加）	－	－	○	○	○	○	○

番　号	164

事　業　名	【施設】大阪中之島美術館	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪中之島美術館 06-6479-0550 https://nakka-art.jp
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 06-6940-0551

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	大阪中之島美術館の使命「①大阪と世界の近現代美術の魅力を伝えます。」「②大阪人の目で美術の新たな価値を創造します。」「③ヒト・コト・モノが行き交うプラットホームとなります。」「④大阪発の情報を世界に広めます。」を果たすべく、大阪が誇る第一級の近・現代美術とデザインのコレクションを有する美術館として、展示や公開、普及活動を積極的に展開し、あわせて作品資料収集や調査研究や保存、修復等の事業を計画的かつ継続的に実施する。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・展覧会8回開催 ・来館者数：703,000人(2024/4/1～2025/3/31) ・ウェブサイトにて調査研究成果を発信 ・学校団体観覧対応やミニレクチャー等学校向けのプログラムの企画・提供 （団体観覧：80件、ミニレクチャー：27件、標準レクチャー：8件） ・子どものためのラーニングプログラムを実施 （対話型鑑賞プログラム、grafようちえんを実施） ・未就学児と保護者に向けたプログラムの実施 ・中学生以上を対象とした対話型鑑賞プログラムの実施 ・大阪市立科学館や子供本の森、国立国際美術館と連携したプログラムの実施	―	○	―	○	―	○	○

番　号	165

事　業　名	【施設】市立美術館	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立美術館 06-6771-4874 https://www.osaka-art-museum.jp
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立美術館 06-6671-4856

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	本館と地下展覧会室からなり、本館では、内外の美術作品を紹介する大規模な特別展を開催するとともに、コレクション展では、日本・中国の絵画・彫刻・工芸など東アジアを中心に8,500件を越える館独自の収蔵品と社寺などから寄託された作品を随時陳列している。また地下展覧会室では、公募展を中心とした美術団体の発表の場として、広く活用している。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	《実施事業の概要》 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・竣工から80年以上を経ている本館については、利用者サービスの向上と美術館機能の強化を目的に、2年9か月かけて改修工事を行い2024年7月に竣工し、2025年3月1日にリニューアルオープンした。令和６年度は特別展を開催した。 「What's New! 大阪市立美術館　名品珍品大公開!!」展 〈来館者実績〉 有料　20,095名 無料　 9,723名 合計　29,818名 3月22日ファミリーデー「アートカードで楽しむ美術館」 ・ハルカスのこども美術館との連携 ・3月22日2回開催 ・参加者数：32名（小学生以下）	―	―	―	○	―	―	―

番　号	166

事　業　名	【施設】大阪歴史博物館	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪歴史博物館 06-6946-5728 https://www.osakamushis.jp/
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪歴史博物館 06-6946-2662

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	大阪の歴史と文化を総合的に扱う博物館として、平成13年11月に難波宮跡と大阪城の近くに開館した。1350年を超える「都市おおさか」の歴史をさまざまな手法でリアルに再現し、原寸大の復元、各種の模型やグラフィック、豊富な実物資料を通じて、古代難波宮から近代「大大阪」まで、各時代の息づかいを体感できる。40年にわたり大阪の歴史や文化を紹介し研究を続けてきた市立博物館の新館であるとともに、難波宮を中心とする考古資料センターの機能をあわせ持つ施設である。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・展覧事業 常設展示更新：随時実施 特別展：2回開催 特別企画展：2回開催 特集展示：7回開催 ・令和6年度利用実績（年間利用者数等）》306,073人 ・教育普及活動 学芸員によるなにわ歴博講座、常設展示解説等を開催し、学習情報センター「なにわ歴史塾」での学習相談の実施。展覧会解説は展覧会会場での解説や講堂でのスライドトークを実施。 新たなボランティア制度を立ち上げ、「地下遺構ガイド」や「常設展示での案内」などをスタートさせた。 ・学校連携 進路学習のための職場体験学習の受け入れ、職業講話講師として小学校へ学芸員を派遣、大学の博物館実習の受け入れ、大阪市教員研修等をおこなう。市内小学生を対象とした考古学体験教室を実施。	○	○	－	○	○	○	○

番　号	167

事　業　名	【施設】自然史博物館	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立自然史博物館 06-6697-6221 https://www.omnh.jp/
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立自然史博物館 06-6697-6225

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	自然界の価値ある資料の収集、保管及び研究を行うとともに、展示、普及活動を通じて、「自然を大切にする人間性」を形成する場として、「多様」な市民が自然に関して興味や関心を引き、自然に関する理解を深めるよう努めていく。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・展覧会事業 ・特別展３回開催 自然史のイラストレーション：7,177人（R6年度分） ネコ：90,134人　貝に沼る：5,181人（R6年度分） ・常設展随時開催：266,921人 その他テーマ展示などを多数実施。 ・来場者数合計：369,413人 ・普及教育事業 多彩な普及行事・講演会などを実施。 ■212回を企画・199回実施（雨天等で13回中止）、計9,780人参加。（対面：8,741人、ライブ配信行事の同時接続数：1039人、ただし自然史フェスティバルの会場来訪者数を除く）講演会などはインターネット配信を実施。	○	○	○	○	○	○	○

番　号	168

事　業　名	【施設】地域スポーツセンター	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3870
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	いつでも誰でも、身近で気軽に健康づくりができる施設として、地域スポーツセンターを１区１館に整備しています。また、開放ＤＡＹ事業は、ひとりでも、家族や少人数グループでも、予約なしで、気軽に利用できる健康づくり事業として実施しています。	―	アンケート調査による利用者満足度数値80％以上

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	平成１７年１０月に浪速スポーツセンターが開館したことにより、１区１館の整備完了。 開館時間は午前９時～午後９時で、各種スポーツ教室等の事業を実施している。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	―	○	―	○	○

番　号	169

事　業　名	【施設】屋内プール	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3870
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	市民に人気の高い水泳を、年間を通じて楽しめるように、屋内プールを１区１館整備し、各種水泳教室も実施しています。	―	アンケート調査による利用者満足度数値80％以上

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	平成２１年２月に淀川プールが開館し、２1館整備されている。 （このほか、環境局所管で、此花、西淀川・住之江屋内プールが開設されている。） プールの付帯施設としてトレーニング場を設置（一部を除く。）している。 開館時間は午前９時～午後９時で、各種水泳教室等の事業を実施している。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	―	○	―	○	○

番　号	170

事　業　名	【施設】修道館	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3870
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	市民の心身を鍛錬するために、青少年に対して柔道・剣道・なぎなた等武道の基本を指導するとともに、一般市民に対しては修練の場を提供している。 ・指導体制の一層の強化及びより効果的な指導方法の検討を行う。 ・指導事業参加者の要望に対応し、初心者から初段程度まできめ細　かく指導する教室事業を開始する。 ・関係団体と連携し、柔道・剣道・なぎなた等武道人口の拡大を図る。	―	アンケート調査による利用者満足度数値80％以上

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・柔剣道指導事業（令和6年度参加者数計13,492人） ・柔道教室・剣道教室事業（令和6年度参加者計1,425人） ・居合道指導事業（令和6年度参加者数計1,063人） ・寝技・組手講習会 （令和6年度参加者数計46人） ・柔・剣道形講習会 （令和6年度参加者数計117人）	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	―	○	―	○	○

番　号	171

事　業　名	【施設】おおさかATCグリーンエコプラザ	所管局区	経済戦略局
		担当課	イノベーション課（事業創出）
		連絡先	6615-3724
		FAX	6615-7433

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	環境・SDGsに関する製品・技術を数多く展示しており、専門のスタッフが説明を行います。また、各種イベント、セミナーも開催し環境・SDGs等に関する最新情報を提供しています。	―	―

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	○エコマークゾーン ・(公財)日本環境協会の協力によりエコマーク認定商品やグリーン購入法適合商品の展示、商品類型・認定基準等を紹介。 ○環境・SDGｓゾーン ・持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）達成に向けた企業のSDGｓへの取組みを紹介。 ○新ビジネス創出ゾーン ・新しいビジネス（事業）づくりを考えている企業が、事業内容や希望する連携先等を展示紹介。 ○すまい・省エネゾーン ・住宅等の省エネ基準適合義務化に向けた断熱・気密・換気性能に優れた建材・部材を展示。 ○循環型社会形成推進ゾーン ・循環型社会形成に向けた3R(Reduce,Reuse,Recycle）促進のためのさまざまな環境技術を展示・提案。 ○環境教育ゾーン ・環境ビジネスに対する企業等の取組事例の展示・紹介。 ○環境防災ゾーン ・環境の悪化に伴い増加する災害や、震災から身を守るための商品を紹介。 ○環境・CSR報告書ゾーン ・企業・団体の環境報告書やCSRレポートを展示。 ○IATCゾーン ・次世代FA技術者を育成するため、模擬生産設備を使ったトレーニングを行うとともに最新技術の展示や研究会・セミナーを開催。 ○EXPOゾーン ・大阪・関西万博のパビリオンなどの情報や万博で使用される技術に関する展示紹介 ○セミナールーム、企画展示ゾーン、多目的ゾーン ・各種セミナーやイベント等を開催。 《令和６年度出展企業数》　128社	―	○	○	○	―	―	○

番　号	172

事　業　名	【施設】ATCエイジレスセンター	所管局区	経済戦略局
		担当課	イノベーション課（事業創出）
		連絡先	6615-3724
		FAX	6615-7433

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	健康や福祉、介護に関する機器や用品を数多く展示しており、専門のスタッフが説明を行います。展示品を実際に見て触って体感することができるほか、装具を付けての高齢者疑似体験や車いす・電動いす試乗などの体験もできます。また、各種イベント、セミナーも開催し,健康や福祉等に関する最新情報を提供しています。 さらに大阪府の「大阪府介護生産性向上支援センター」の業務を受託し、介護ロボット・ICTの導入、活用等をはじめとした介護現場の生産性向上の取組を支援を行っています。	―	―

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	○福祉・介護プラザ ・健康に過ごすための生活支援用品や、さまざまな介護機器関連商品を展示。 ・福祉車両、車いす、シルバーカーといった安全に行動範囲を広げられる移動機器の展示。 ・高齢者疑似体験、電動車いす・車いすの試乗コーナーを設置。 ・バリアフリー住宅のモデル展示。 ・介護ロボットの展示 ○アクティブ・コミュニティープラザ ・介護予防を目的に、コミュニティーづくりをサポートすると共に、生活、趣味、健康、仕事、社会参加など多様な分野の情報発信のためのイベントやセミナーを開催。 《令和６年度　出展企業数》 101社	―	○	○	○	○	―	○

番　号	195

事　業　名	スポーツ推進委員の活動支援事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3882
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	市民の健康づくりとスポーツ振興に寄与することを目的として、体育・スポーツ・レクリエーションの普及・啓発に携わるスポーツ推進委員の活動を支援する。活動を充実させることで、さらに市民の健康づくり、スポーツの普及を図る。 根拠となる法令・条例等：スポーツ基本法第３２条、大阪市スポーツ推進委員規則	－	【第２期大阪市スポーツ振興計画】スポーツ推進委員への活動支援数

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	体育・スポーツ・レクリエーションの普及・啓発のため、社会体育事業の企画・実施、或いは参画や協力等。 主な取組は次のとおり。 ①オータム・チャレンジ・スポーツ実施における運営協力。 ・市民の健康づくりやスポーツ普及を目的に、市民を対象にしたニュースポーツや新体力テストコーナーを運営。 ②大阪府立高校の学校体育施設開放事業の利用調整 ③その他イベントへの運営協力 OSAKAシティウオーク2024-2025、Do Sports Fes 2024 大阪ハーフマラソン・大阪国際女子マラソン	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	○	○	○

番　号	242

事　業　名	総合型地域スポーツクラブの設立・活動の支援 （2）②１０３	所管局区	経済戦略局
		担当課	スポーツ課
		連絡先	06-6469-3882
		FAX	06-6469-3898

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	子どもから高齢者まで、地域の誰もが、身近で、いつでも手軽にスポーツを楽しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」づくりの取り組みを、地域住民の主体となって自主的・自発的なクラブづくり・クラブ運営ができるように側面的にサポートします。 https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000553909.html	－	【第２期大阪市スポーツ振興計画】総合型地域スポーツクラブの団体数

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	既存クラブに対して定期的な連絡会を年2回開催し、行政側からの情報提供やクラブ間の情報交換の場を設けた。また、クラブ間交流会を年１回開催し、クラブ同士の相互連携を促進した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	○	－	○	－

番　号	255

事　業　名	映像文化振興事業	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（文化担当）
		連絡先	06-6469-5174
		FAX	06-6614-0190

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	優れた映像の鑑賞機会を市民に提供すること及び、大阪での映像制作活動を支援することにより、映像文化の裾野を広げ、文化芸術にあふれる大阪を国内外に発信するとともに、大阪を映像文化の創造拠点として、交流と人材育成を図ります。 大阪アジアン映画祭 ・優れたアジア映画の紹介、映画関係者との交流事業等 ・英語字幕翻訳講座やワークショップ等を開催	―	―

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	第20回大阪アジアン映画祭 優れたアジア映画の紹介、映画関係者との交流事業等 ・開催期間：令和7年3月14日～23日 ・開催場所：ABCホール、シネ・リーブル梅田、T・ジョイ梅田、大阪中之島美術館ほか ・総参加者数：102,279人（連携企画含む） ・上映参加者数：10,939人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	―	○	―	○	○

番　号	256

事　業　名	博物館群の総合力を活かした魅力の向上	所管局区	経済戦略局
		担当課	文化課（博物館支援担当）
		連絡先	（地独）大阪市博物館機構 06-6940-4330 https://ocm.osaka/
		FAX	（地独）大阪市博物館機構 06-6940-0551

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	70年に及ぶ活動の歴史と、膨大なひと・もの・情報を有する博物館・美術館において、施設間の連携・ネットワーク強化をはじめ、市民・民間との協働、他分野との連携等に取り組み、博物館群施設としての総合力・集積効果の発揮による魅力向上を図る。 ・各館の学芸員等が連携して行う連続講座を 16 講演程度開催する。（「TALK＆THINK」の実施） ・自然史博物館と大阪歴史博物館学芸員等よる「教員のための博物館の日」を実施する。 ・Twitter や Facebook といった SNS による展覧会情報等の広報を日常的に行う。 ・各館の事業やコレクション、学芸員等を紹介する広報誌「 OSAKA MUSEUMS 」を 4 回発行する。 ・出前講座開催による広報活動を通じ社会貢献を行う。 ・大阪公立大学との包括連携協定に基づき、博物館学講座「保存論」、「展示論」、「経営論」の 3 講座を実施する。 ・各館の学芸員が講演するミュージアム連続講座を 1 シリーズ（6 講演）、歴史に関する連続講座を 1 回、シンポジウムを開催する。	―	―

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・学芸員による連続講座「TALK＆THINK」の後継事業として、「大阪の宝」をテーマに各館担当学芸員が作品を解説する動画を制作し、YouTubeで公開。（5 本公開、総再生回数　約255,000回） ・「教員のための博物館の日」：大阪市立自然史博物館及び大阪歴史博物館で実施。 ・SNSによる展覧会情報等の発信を行うとともに、大阪博Webサイトにて 6 館一体となった情報を発信。 ・「出前講座」の実施（2 件） ・大阪公立大学が実施する博物館講座に、各館の学芸員等が出講。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	○	○	―	○	○

番　号	257

事　業　名	難波宮跡の保存整備・活用普及	所管局区	経済戦略局・教育委員会事務局・建設局
		担当課	文化課（文化担当）・文化財保護課・公園緑化部調整課
		連絡先	6469-5176
		FAX	6469-3897

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	貴重な国民的財産である難波宮跡の保存と活用をはかるため、内裏・朝堂院跡等、国の史跡指定地の区域を整備し、史跡公園としての往古の歴史的環境を再現して、広く国民の利用に供します。 また、大阪の歴史の原点である史跡難波宮跡を広く市民に知ってもらい、文化都市大阪をアピールし、大阪の歴史への認識を深めてもらいます。	－	難波宮跡公園における公募による事業者決定

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	難波宮跡は、昭和２９年から始められた６０年以上にわたる発掘調査によって、大極殿、大極殿院回廊、大安殿の遺構が相次いで発見され、その中枢部にあたる内裏・朝堂院の様相がほぼ明らかにされた。この内裏・朝堂院の中心部１４５，０６０．７１㎡については広域保存の基本方針が確定され、史跡指定地となっている。 現在、大極殿、大極殿後殿、軒廊、大極殿院回廊、朝堂院及び回廊、八角殿院、五間門等の基壇復元、遺構表示と周辺の緑化、照明・給水・便益設備等の整備を実施したところである。（昭和４６年より実施） 上町台地の歴史・文化ゾーンの整備に向け、その核となる難波宮跡を市民にわかりやすく親しんでもらえるよう令和２年度史跡難波宮跡保存活用計画を策定し、同整備基本計画を取りまとめた。令和３年度に北部ブロックの整備運営と南部ブロックの管理運営を一体的に担う事業者公募を実施し、令和４年度に事業者決定した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	－	－	－	－

番　号	258

事　業　名	泉布観地区の整備	所管局区	経済戦略局・教育委員会事務局
		担当課	文化課（文化担当）・文化財保護課
		連絡先	6469-5173
		FAX	6469-3897

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	文化財保護法の観点から文化財の保存・活用を基本としながら、歴史的価値の高い重要文化財「泉布観」を市民に親しまれる地区として整備します。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	重要文化財である「泉布観」をはじめ、旧桜宮公会堂（正面玄関のみ重要文化財）を含む泉布観地区を、文化財の保存・活用を基本としながら、広く市民に親しまれるように周辺地域と一体となった整備を行う。 平成２１年度　泉布観地区整備方針の検討 平成２２～２３年度　泉布観外観補修の設計・施工、旧桜宮公会堂の事業者公募 平成２４年度　民間事業者による旧桜宮公会堂及び泉布観地区園地整備工事 平成２５年４月１２日　泉布観地区園地オープン 平成２５年４月１５日　旧桜宮公会堂オープン	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	－	－	－	－